

令和6年度 1 学期 生徒授業評価アンケート

教科名	英語	重点目標	ペアワークやグループ活動などを通して生徒が主体的に取り組む授業を行う。単元ごとにパフォーマンステストを実施し、学習内容を英語でアウトプットできるようにするとともに、振り返りシート記入で文法事項の定着を図る。
学習指導に関する現状と課題（1 学期・生徒による授業評価アンケートより）			
1 年 英語			
0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 授業中、作業する時間やグループ(ペア)で話し合う時間を十分にとっている 授業中に取り組みやすい雰囲気を作っている パフォーマンステストなど、英語で表現する活動を取り入れている 振り返りシート記入などで、学びを深める工夫がされている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない			
分析	全ての項目で肯定的な意見が80%以上を超えている。特に、ペアワークは、毎時間常に取り入れていたため、評価が高いと考えられる。またパフォーマンステストについては、初めての活動で印象的であり、また準備時間含め主体的な活動であった為評価が高いと考えられる。 振り返りシートに関しては、記入の徹底について再確認し、授業終わりにゆとりを持って書く時間を確保し、生徒自身が学んだことをまとめる力を身につける機会にしていきたい。		
2 年 英語			
0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 授業中、作業する時間やグループ(ペア)で話し合う時間を十分にとっている 授業中に取り組みやすい雰囲気を作っている パフォーマンステストなど、英語で表現する活動を取り入れている 振り返りシート記入などで、学びを深める工夫がされている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない			
分析	全ての項目で肯定的な意見が80%以上を超えている。特に、ペアやグループ活動は、毎時間常活動や音読を用いた活動を行っているため、評価が高いと考えられる。またパフォーマンステストについては、単元のまとめの活動としてレッスン毎に実施しているため、生徒が目的意識を持って取り組んでいると考えられる。 振り返りシートに関しては、授業ごとの振り返りと単元を通した振り返りを記入する形で行っている。今後は振り返りの内容を全体で発表したり、生徒同士で共有したりすることで、さらに深い学びにつなげていきたい。一番評価の低い「授業に取り組みやすい雰囲気を作っている」に関しては、教師側がすぐに改善できることなので、少人数で入っている他学年の教員と授業規律や教師自身が楽しむ姿勢を見せること等をもう一度確認し、うまく連携を取りながら改善していきたい。		
3 年 英語			
0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 授業中、作業する時間やグループ(ペア)で話し合う時間を十分にとっている 授業中に取り組みやすい雰囲気を作っている パフォーマンステストなど、英語で表現する活動を取り入れている 振り返りシート記入などで、学びを深める工夫がされている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない			
分析	全ての項目において、肯定的な意見が95%を超えている。2 学期以降は「あてはまる」の選択を増やすために、現在「あてはまる」が80%を超えていないところをまずは改善していきたい。そのために、日々の教材研究による取り組み、分かりやすく、生徒が楽しみながら受けられる授業を作成していく。そうすることで自ずと取り組みやすい雰囲気を作ることができると考える。また、振り返りシートに関しては、日々学んだことをまとめ、単元振り返りで学んだことをしっかりとまとめるように呼び掛ける。そうして学んだことをアウトプットすることで気付きや疑問が生まれ、より学びが深まっていくと考えられる。		